

東京外国語大学外国語学部公募選考書類記入要領

1. 履歴書（任意様式で可。ただし、別紙の参考例の内容を満たしていること。）

年齢は、年 月 日現在（採用予定日）の満年齢を記入すること。

学 歴

- ・高校卒業以上の学歴（中退を含む。）について、記入すること。
例）卒業、 修士課程修了、 単位取得満期退学、 中退等
- ・学科名、専攻名まで記入すること。また、在学期間中に留学期間がある場合は併せて記入すること。

職 歴

- ・職歴のすべてについて、職名、地位等を記入すること。また、各職歴について在職期間がわかるように記入すること。
- ・現職については、「（現在に至る）」と明記すること。
- ・大学及び大学院の教職歴については、学科、課程等を付記すること。

学会及び社会における活動

- ・所属学会名を正確に記入すること。また、役職歴がある場合は併せて付記すること。
- ・政府機関、地方公共団体、公益団体などの審議会、委員会等の経歴等があれば記入すること。

その他

- ・公募内容の参考になる事項があれば記入すること。

2. 研究業績一覧（任意様式で可。ただし、別紙の参考例の内容を満たしていること。）

主要な業績を「著書」、「論文」、「その他」に区分し、それぞれ発表年順に記入すること。

「その他」には、学会発表、評論、事典項目、学術報告、書評、翻訳、教科書編纂等を含む。

著 書

- ・それぞれの著書名の後に、ページ数を付記すること。
- ・共著の場合は、他の著者名を列挙すること。また、応募者が分担した担当部分が明確な場合はページ数を明記すること。応募者が編著を行ったものについては、「編著者（応募者名）」を明記すること。

論 文

- ・発表学会誌等については、誌名、巻、ページまで記入すること。
- ・修士論文及び博士論文は、その旨を備考欄に記入すること。

提出書類「履歴書」及び「研究業績一覧」は、A4判とする。なお、ワープロ又は手書きのいずれでも可とする。また、年は西暦で記入すること。

(参考例)

履 歴 書

(記入例)

氏 名 (ローマ字表記) ()

性 別 (男又は女)

生年月日(年齢) 19 年 月 日 (歳)

本籍又は国籍 県(又は 国)

現 住 所 〒000-0000 市 00-00-00 000-000-00000

連 絡 先 〒000-0000 市 00-00-00 000-000-00000

E-mail 0000@0000.000.000

(学 歴) (注) 高等学校卒業から記入すること。

年 月 ~ 年 月 県立 高等学校卒業

年 月 ~ 年 月 大学 学部卒業

年 月 ~ 年 月 大学大学院 研究科修士課程修了

年 月 ~ 年 月 大学大学院 博士課程満期退学

(学位及び受賞歴)

年 月 学修士 (大学大学院)

年 月 学博士 (大学大学院)

年 月 賞受賞 (学会)

(職 歴)

年 月 ~ 年 月 大学 学部助手

年 月 ~ 年 月 大学 学部講師

年 月 ~ (現在に至る) 大学 学部助教授

(学会及び社会活動)

年 月 ~ (現在に至る) 学会

年 月 ~ (現在に至る) 学会幹事

年 月 ~ (現在に至る) 学会理事

(参考例)

研究業績一覧(著書)

氏 名

(全 枚中の 枚)

(著 書 名)	(単著・共著の別)	(発行年月日)	(発行所)	(備 考)
(P.000)	単著	年 月 日	出版	
(P.000)	共著	年 月 日	出版	担当部分 P.00 ~ P.00 共著者
(P.000)	単著	年 月 日	出版	

(参考例)

研究業績一覧(論文)

氏 名

(全 枚中の 枚)

(論文名)	(単著・共著の別)	(発行年月日)	(発表誌名)	(備考)
	単著	年 月 日		P.00 ~ P.00(計00頁)
	共著	年 月 日		担当部分P.00 ~ P.00(計00頁) 共著者
	単著	年 月 日		P.00 ~ P.00(計00頁)

(参考例)

研究業績一覧(その他)

氏 名

(全 枚中の 枚)

(発表課題等) (単・共の別) (発表又は発行年月日) (発表学会等) (備考)

年 月 日 学会 大会

学会発表、評論、字典項目、学術報告、書評、翻訳、教科書編纂などの別に任意形式で作成すること。